

第九中学校・中央中学校統合委員会標準服検討部会 会議録

第 1 回

開催日時	平成 22 年 10 月 5 日(火) 午後 6 時 05 分～7 時 54 分	
開催場所	区役所 第 13 会議室	
出席者	委員	宮下彰、南直也、野上真一郎、上村広美、染谷孝一郎、増田眞一、吉田眞知、山口廣子、村山智江、鳥海重年、堀江清、佐藤豊、吉村恒治 (敬称略、順不同)
	その他	
	事務局	学校再編担当
傍聴者	0 人	
会議次第	【議事】 1 標準服検討の進め方について 2 標準服のコンセプトについて 3 プレゼンテーションについて 4 その他	

第 1 回 第九中学校・中央中学校統合委員会標準服検討部会 会議録 要旨

1 開会

部会長

これより第1回の標準服検討部会を開会する。

本日、傍聴者はいないとのことである。

議事に入る前に、標準服検討部会の設置と運営について、確認をしておきたいので、事務局より説明をお願いします。

■標準服検討部会の設置と運営について、事務局より説明

(概要)

○標準服検討部会の設置について

第9回第九中学校・中央中学校統合委員会で協議し、修正していただいたものをお配りしているので確認をお願いしたい。

○標準服検討部会の運営について

こちらも第9回第九中学校・中央中学校統合委員会で、部会の運営は、第九中学校・中央中学校統合委員会の運営について(平成21年6月26日開催、第1回統合委員会決定)に準拠していくことを確認いただいているが、改めて資料をお配りしている。

部会長

よろしいか。

— 異議なし —

2 議 事

議事(1)標準服検討の進め方について

部会長

それでは、議事に入る。

標準服検討の進め方について、事務局より説明をお願いします。

■標準服検討の進め方について、事務局より説明

(概要)

緑野中のときには、コンセプトで、ブレザータイプあるいはスーツタイプとおおまかな形式に絞り、プレゼンテーションを実施している。プレゼンテーションの結果、2社を選定し、展示会、アンケートを経て、最終的に1社に絞り込み、標準服が選定されたという流れである。

南中野中のときには、勉強会や部会などで数多くの形式について検討を重ね、三つの形式を仕様書に盛り込み、プレゼンテーションは実施せずにデザイン画により提案をしてもらっている。デザイン画等提案の審査をした結果、1社を選定し、その1社に三つの形式の見本をつくってもらい、展示会、アンケートを経て、最終的に一つの標準服が選定されたという流れである。

資料は、緑野中と南中野中の進め方に沿って、想定されるスケジュールを案としてお示ししているものである。時期や回数については、状況によって変わる可能性もある。

現時点でどちらの方式がいいかを決めていただくのは難しいかもしれないが、このあとの議事でコンセプトなどを協議していただきながら、プレゼンテーションを実施するのかどうかなどもあわせて検討していただきたいと考えている。

◎緑野中の例によるスケジュール等案

○10月5日 第1回部会

(内容) 検討の進め方について、コンセプトについて、プレゼンテーションについて

○10月26日 第11回統合委員会

(内容) 部会検討経過を報告

○11月中旬 第2回部会

(内容) コンセプトについて、プレゼンテーションについて、(内容確定)

○12月中旬～1月中旬 第3回部会

(内容) 標準服事業者によるプレゼンテーションの実施
第1次選定として2～3社(提案)を選定

○1月中旬～1月下旬 第12回統合委員会

(内容) 部会検討経過(プレゼンの状況、選定事業者)を報告

○1月下旬～2月下旬 事務局・部会

(内容) 標準服の展示会の開催(第九中学校・中央中学校)
新入生、在校生、保護者、先生からのアンケート調査

○3月中旬 第4回部会

(内容) 標準服の仮選定(1社(提案)に絞り込み)

○3月下旬 第13回統合委員会

(内容) 標準服の選定

第2次選定として1社(提案)に選定

○3月下旬～5月下旬 第九中学校・中央中学校

(内容) 標準服細部(シャツ、靴下、ネクタイ、リボン、ボタンなど)の検討、決定

○6月上旬 第九中学校・中央中学校

(内容) 標準服の公表(統合新校説明会などでの展示)

◎南中野中の例によるスケジュール等案

○10月5日 第1回部会

- (内容) 検討の進め方について、コンセプトについて、プレゼンテーションについて
- 10月26日 第11回統合委員会
(内容) 部会検討経過を報告
- 11月中旬 第2回部会
(内容) コンセプトについて、プレゼンテーションについて、(内容確定)
- 12月中旬～1月中旬 第3回部会
(内容) 部会前に、標準服事業者からのデザイン等提案の締切り、提案内容の部会委員への事前送付
第3回部会で、標準服事業者からのデザイン等提案の審査、標準服作成事業者の仮選定
- 1月中旬～1月下旬 第12回統合委員会
(内容) 部会検討状況(デザイン提案の状況、仮選定事業者)を報告、標準服作成事業者の選定
- 1月下旬～2月下旬 事務局・部会
(内容) 標準服の展示会の開催(第九中学校・中央中学校等)
新入生、在校生、保護者、先生からのアンケート調査
- 3月中旬 第4回部会
(内容) 標準服の仮選定(アンケート調査をもとに形式の決定)
- 3月下旬 第13回統合委員会
(内容) 標準服の選定
制定形式の決定
- 3月下旬～5月下旬 第九中学校・中央中学校
(内容) 標準服細部(シャツ、靴下、ネクタイ、リボン、ボタンなど)の検討、決定
- 6月上旬 第九中学校・中央中学校
(内容) 標準服の公表(統合新校説明会などでの展示)

部会長

先行事例の緑野中と南中野中の進め方をもとに説明してもらったが、何か質問などがあるか。

委員

デザインの選定の流れはわかったが、ここでデザインと一緒に金額も提示されているのか。

事務局

標準服事業者にプレゼンテーションを実施してもらい、あるいは、デザイン等の提案をしてもらうにあたり、標準服の機能面に関することや金額などを定めた標準服のコンセプトを提示していくことになる。

部会長

標準服のコンセプトの中で金額なども提示していくということである。

ほかに質問や意見があればお願いしたい。

ないようなので、新校の標準服を決定していくにあたり、どのような方法で検討を進めたらよいか、皆さんから意見を伺いたいと思う。緑野中のときには事業者によるプレゼンテーションを行ってもらい、南中野中ではコンセプトの中で標準服の形式などを細かく示し、事業者からそれに見合うデザイン等を提案してもらったという。先行事例の大きな違いは、プレゼンテーションのあるなしだと思うが、いかがか。

委員

南中野中の標準服を見て、凝った感じのデザインだと思った。それは、事前にコンセプトのところで、持ち寄られた意見をもとに細かく形式などを定めて提示しているからこのようなものになったのだろうと思う。

私としては、緑野中のときのようにプレゼンテーションをしてもらったほうが良いと思う。

部会長

実際に事業者の説明してもらい、そのものを見ながらのプレゼンテーションをしてもらって進めてはどうかというご意見であるが、いかがか。

異論がなければ、緑野中のときのようにプレゼンテーションをしてもらう方向で進めたいと思う。私としても、やはり実際に見たり触ったりしたほうが感触をつかめると思うが、いかがか。

委員

事業者のプレゼンテーションの仕方が、現物でのプレゼンなのか、それとも絵でプレゼンなのかということにもよると思う。現物でプレゼンをする場合はとりあえずのものを持ってくると思うし、まさかこの段階でこのためだけにつくるということはしないはずなので、いずれにしても事業者からは何らかのデザインをだしていただくという行為は変わらないと思う。ゼロから我々の中だけでつくるとするのは難しいと思う。

部会長

では、今の意見も踏まえながら、事業者にプレゼンテーションをしてもらう方向の案で進めていきたいが、よろしいか。

— 異議なし —

議事(2)標準服のコンセプトについて

部会長

次の議事に移る。

標準服のコンセプトについて、事務局より説明をお願いします。

■標準服のコンセプトについて、事務局より説明

(概要)

ここでは、標準服の制定についての基本的な考え方、標準服の機能面や価格などについて検討を行い、コンセプトを固めていただきたいと思う。先行事例から緑野中と南中野中のときのものを探査資料としてお配りしているので参考にいただければと思う。

◎標準服の制定についての(基本的)な考え方

<緑野中>

- ・標準服は、学校にとって一つのシンボルであり、その学校に対して誇りが持てるようなもの、愛校心が芽生えるようなものとして子どもたちにとって魅力的なものが望ましい。
- ・公立校で定める標準服は、魅力的なものということだけではなく、経済的なことも含め、バランスを考える必要がある。
- ・社会の一員としての資質を身につけることも教育の大きなねらいの一つである。社会で通用するような服装感覚や、それに対するマナー、TPOをわきまえることなどを、中学生、高校生のうちに身につけることが望ましい。

<南中野中>

- ・標準服は、学校にとって一つのシンボルであり、その学校に対して誇りが持てるようなもの、愛校心が芽生えるようなものとして子どもたちにとって魅力的なものが望ましい。
- ・公立校で定める標準服の検討にあたっては、魅力的なものとしていくこととともに、経済的な面も含め、バランスを考える必要がある。
- ・社会の一員としての資質を身につけることも教育の大きなねらいの一つである。社会で通用するような服装感覚や、それに対するマナー、TPOをわきまえることなどを、中学生、高校生のうちに身につけることが望ましい。

◎標準服に関するコンセプト

○基本コンセプト

<緑野中・南中野中共通>

- ・統合新校にふさわしい、学校に誇りが持てる、子どもたちにとって魅力的なものとする。

○形式

<緑野中>

- ・男女とも、ブレザー若しくはスーツタイプとする。
- ・女子については、ズボンも選べるようにする。
- ・儀式的行事の際にネクタイ・リボンを着用することとする。
- ・価格は、冬服上下（ネクタイ・リボン込み）で 25,000 円（消費税込み）以内とする。また、夏服のズボン（男子用・女子用）、スカートの価格を提示する。
- ・夏服のズボン、スカートは、冬服と共通のデザインとする。

<南中野中>

（女子）

- ・上着は襟なしの上着、襟なしの上着に取り外しのできるセーラーカラーをつけたもの又はブレザーとし、色はダークトーンのものとする。
- ・スカートは、チェック柄のものとする。
- ・シャツにはリボン・ネクタイ等をつけ、バリエーションを楽しめるものとする。
- ・ズボンも選べるようにする。

（男子）

- ・上着はマオカラー、ブレザー又は襟なしの上着とし、色はダークトーンのものとする。
- ・マオカラーを除き、ネクタイ等を着用し、バリエーションを楽しめるものとする。

（男女共通）

- ・シャツは白を基本とし、形（ポロシャツ、ボタンダウンシャツなど）は提案とする。
- ・価格は、冬服上下（リボン・ネクタイ等込み）で 25,000 円（消費税込み）前後とする。また、夏服のズボン（男子用・女子用）、スカートの価格を提示する。
- ・夏服のズボン、スカートは、冬服と共通のデザインとする。

○その他の仕様

<緑野中>

- ・家庭の洗濯機で洗濯ができるものとする。
- ・ペットボトルのリサイクル素材を使用する。ペットボトル以外のリサイクル素材の提案も可とする。
- ・一定程度の体格の向上には簡易な補修で対応できるようにする。簡易な補修等の方法その他アフターサービスの内容については、提案による。

<南中野中>

- ・家庭の洗濯機で洗濯ができるものとする。
- ・素材について、アレルギーへの対応を考慮したものがあれば提案する。
- ・一定程度の体格の向上には簡易な補修で対応できるようにする。簡易な補修等の方法その他アフターサービスの内容については、提案による。

○販売等

<緑野中・南中野中共通>

- ・少なくとも統合新校の通学区域若しくはその近傍で購入できることとする。新入学時及びその他の時期のそれぞれにおける販売方法の考え方を示す。

○その他

<緑野中・南中野中共通>

- ・統合新校開校時の 2・3 年生については、区が公費で標準服を購入する予定であり、その際、中野区の入札参加資格者（物品）から購入するため、当該参加資格者が取り扱えることを要する。

事務局より、緑野中と南中野中のときに出したコンセプトを資料に基づいて説明してもらったが、今回、九中・中央中の統合新校のコンセプトを決めていくにあたり、順番に確認していきたいと思う。

まず、「標準服の制定についての（基本的）考え方」のところについていかがか。

委員

やはり「魅力的なもの」という文言は入ったほうが良いと思う。

委員

緑野中の「公立校で定める標準服は、魅力的なものということだけでなく、経済的なことも含め、バランスを考える必要がある」という表現を、南中野中のときには「公立校で定める標準服の検討にあたっては、魅力的なものとしていくこととともに、経済的な面を含め、バランスを考える必要がある」と少し表現を変えているが、何が違うのかよくわからないのだが。

委員

南中野中のほうが、魅力的なものとするを前提としているのだと思う。

私は、基本的な考え方としては、魅力的なものにするのだという意味がここで出ていて、プラス経済的な面も含めようということなので、この内容で良いと思う。南中野中の記述の仕方のほうが感覚的にはいいのかなという気がする。

委員

お金を出せばいいものがつくれるとは限らないが、経済性を踏まえたうえで魅力的なものをつくるべきではないかと思う。そのことも記されているので良いと思う。

委員

「魅力的なもの」というものはいろいろなとらえ方があるので、わかるようでわからないようなところがある。皆さんがどのようにイメージしているのかわからないが。

部会長

ここで記されている「魅力的」の解釈は、「派手で目立つ」というような感覚でなく、「中学生らしい」ということだと思うが、しっかり押さえておかないといけない。

委員

私も「中学生らしい」とか「清楚」とか、そういう感じをイメージするが、そうすると「魅力的」ということではなくなってきてしまうか。

委員

「魅力的」といっても幅広くあると思うが、ここでは、まさに一つ目の記述で「標準服は、学校にとって一つのシンボルであり、その学校に対して誇りが持てるようなもの、愛校心が芽生えるようなものとして子どもたちにとって魅力的なものが望ましい。」としてあるので、要するに、標準服として学生にとって魅力的なもの、望ましいものという趣旨を説明できていると思う。

部会長

「子どもたちにとって魅力的なもの」という記述について、「子どもにとって魅力的な」ととらえるいろいろな解釈が出てきてしまい、今の意見のような「中学生らしい」とか「清楚」というイメージにかからない可能性もあるのだと思うので、まずは、我々の理解を整理したい。

一つ目の記述で「子どもたちにとって魅力的なものが望ましい」という部分は、「中学生らしく清楚な」というような意味を踏まえての魅力的であるということ。また、そのような意味を意識して、二つ目の記述で「魅力的なものとしていくとともに、経済的な面も含め、バランスを考える必要がある。」と続く。経済性を踏まえたうえで、という意見も先ほどあったように、必要な部分だと思うので、この部分は残す。そして、三つ目の記述では、標準服なのだけれども、TPOをわきまえることなどを高校生ぐらいまでには身につけさせたいという願いがあると思う。

我々としては、このような理解でよろしいか。

— 異議なし —

部会長

では、「標準服の制定についての（基本的）な考え方」については、南中野中のものを引用したいと思うが、何か追加したい内容などはあるか。先ほどの意見にあった「中学生らしい」とか「清楚」とかという言葉が反映させるか、いかがか。

委員

うまく具体的に言えないが、私はどちらかということ、服装が最初に浮かび上がるものではなく、子どもが引き立つような、子どものイメージが浮かび上がるような表現になるといいと思う。

委員

そういう意味では、この記述の構成を変えることで今の意見をクリアできるのではないかと思う。今は、一つ目で子どもにとって魅力的なもの、二つ目で親の立場からは経済的なことを含めたほうがいいのかというバランス感覚、そして三つ目で標準服のTPOをわきまえるなどの資質を身につける教育の大きなねらいということを記している。この三つ目の内容を最初に持つてくることによって、かなり据わりがいいかなと思う。

部会長

記述の順番を変えたほうが、全体像がはっきりしてくるということであるが、よろしいか。異論がなければ、三つ目の内容を最初に持つてくることにする。

— 異議なし —

部会長

ほかにいかがか。

委員

今、最初に持つてくるとした記述の中に「社会で通用するような服装感覚や、それに対するのマナー、TPOをわきまえることなどを」とあり「それに対するのマナー」とは何のことを言っているのかわからない。「それ」とは「社会で通用するような服装感覚」を指しているのだから、「感覚に対するのマナー」ということになるか。それではよくわからないと思うのだが。

委員

表現の仕方はわからないが、着崩さないように、というような気持ちも入っているように思う。

委員

この記述からは、それがわからないので、表現を変えたほうがいいのかと思う。

委員

服装に対するのマナーというか、何となく言いたいことはわかるような気もするのだが。

委員

標準服を着ているときの行動なども全部入っているように思う。

委員

「TPOをわきまえること」というのは、まさに標準服を着ているときの行動を言っているのではないか。例えば、標準服を着ているときにこういうところに行かないとか、行動規範のようなことを指していると思う。そして「マナー」というのは、標準服は着崩さないでこうやって着るものだというようなことだと思う。

委員

それを説明しないとわからない記述ではよくないので改めたほうがいいのかと思う。

委員

「標準服着用に対するのマナー」としてはどうか。

委員

わかりやすいと思う。

部会長

では、「それに対するのマナー」は「標準服着用に対するのマナー」と改めたいが、よろしいか。

— 異議なし —

部会長

先ほど「魅力的な」という表現について意見が交わされたが、「清楚な」というような表現も加えたほうがよいか。

委員

加えるのであれば「公立校で定める標準服の検討にあたっては」の後に入れたほうが据わりがいいと思う。

委員

「清楚かつ、魅力的なものとしていくとともに」としては、どうか。

委員

「清楚」という表現はどのなのだろう。

委員

何となく女性だけのイメージになるかもしれない。

委員

「清廉」という表現も使ってはどうか。

委員

「清楚・清廉、かつ魅力的なもの」となるか。

部会長

では、確認させていただき、皆さんの理解で進めたい。

一 以下のとおり確認、異議なし 一

<標準服の制定についての（基本的）な考え方>

- ・社会の一員としての資質を身につけることも教育の大きなねらいの一つである。社会で通用するような服装感覚、標準服着用に対するマナー、TPOをわきまえることなどを、中学生、高校生のうちに身につけることが望ましい。
- ・標準服は、学校にとって一つのシンボルであり、その学校に対して誇りが持てるようなもの、愛校心が芽生えるようなものとして子どもたちにとって魅力的なものが望ましい。
- ・公立校で定める標準服の検討にあたっては、清楚・清廉かつ魅力的なものとしていくこととともに、経済的な面も含め、バランスを考える必要がある。

部会長

では、続いて「標準服に関するコンセプト」の項目ごとに詰めていきたい。

まず、「基本コンセプト」の項目についていかがか。

委員

この部分は要るのか。

事務局

説明が足りなかったが、これから検討に入ろうとした「標準服に関するコンセプト」に示している部分は、事業者に提示する仕様書に盛り込んでいく内容としたいと考えている。先に検討してまとめていただいた「標準服制定についての（基本的）な考え方」は、部会での考え方となるものなので、事務局としては、仕様書に書き込まなくてもよろしいのかなと考えている。

委員

それでは、内容が重なってもいいということか。

事務局

はい。部会としての標準服制定の考え方と事業者に提示する基本コンセプトの内容は重なっても構わないと考えている。

委員

つまり、事業者に提示するほうの基本コンセプトには、必要な内容を全部入れておかないと伝わらないということだと思う。

部会長

事業者に示していく内容なので、先ほどのように明確に打ち出していないといけないと思う。
委員

先行事例の基本コンセプトには、子どもの視点での内容しか書かれていないので、先ほどまとめたこの部会としての考え方から、箇条書きにするとか、「清楚・清廉」などと単語的にいくつか示すというのも一つの方法だと思う。

委員

この部会としての考え方を伝えるために、事業者にも同じ内容を見てもらったほうがいいのではないか。

委員

私も同意見である。

部会長

では、「標準服の制定についての（基本的）な考え方」は、我々が今一生懸命審議した内容なので、全く同じ内容を「基本コンセプト」としたいと思うが、よろしいか。

— 異議なし —

部会長

次に「形式」の項目についてである。

ここでは、標準服の形式だけでなく、価格のことについても記載されている。形については、ブレザー、詰襟、セーラー服とかいろいろと意見もあると思うので後で伺いたい。先に、価格についてどのように記述するか確認していきたいと思うが、事務局より現在の九中と中央中の標準服の価格を参考に教えていただきたい。

事務局

九中も中央中もサイズによって金額の違いがある。九中について、男子は2万5,000円から2万8,000円程度、女子は2万7,000円から3万円程度である。中央中について、男子は2万3,000円から2万5,000円程度、女子は2万4,000円程度である。

部会長

この価格も参考にしていきたいと思うが、緑野中のときには2万5,000円以内、南中野中のときには2万5,000円前後としている。標準服の価格を事業者に提示していくことは必要なことだと思うが、どのレベルにするか意見ををお願いしたい。

委員

例えば、九中の場合などは2万5,000円とかいう価格には、何が含まれているのか。

事務局

九中も中央中も、男子も女子も冬服の上下の価格である。

委員

冬服だけではなく、夏服の仕様も制定するのだと思うが、冬服に準するような考え方なのか。

事務局

夏服の場合、例えば、夏仕様の生地と同じ色とすることであれば、そのような内容をこの形式の部分に入れて示していくことになる。

委員

例えば、緑野中のときのように、「夏服のズボン、スカートは、冬服と共通のデザインとする」とした場合には、単純に生地素材の部分で違いが出てくるというような考え方でよいか。

事務局

そうである。

委員

冬服の上下だけで、この価格は高い気がする。大人のスーツで1万2,000円ぐらいのものもある。標準服は大量につくらないからこのような値段になるのか。

委員

標準服は、販売時期が集中してしまうので生産を分散できず、基本的に国内生産となるのでどうしても割高になるのだと思う。

部会長

九中と中央中の男子の標準服は、どちらも詰襟であるが価格に若干の違いがあるのはどうしてかと思った。出荷する量とか、生地質の違いとかによって違うのか。

委員

公立学校の場合、はじめに決まった価格が慣例でしばらく続くことが多いので、おそらく、当初の価格に違いがあったのだと思う。

部会長

価格について、保護者の立場からの意見もお願いしたいが、いかがか。

委員

標準服を買うときに、ほかの学校の値段に比べ、九中のものが一番高かった気がする。ほかの学校で遜色なくそろっているのであれば、2万5,000円ぐらいで抑えていただけるといいと思う。

部会長

これより落として2万円でやってほしいとしたときに、質などにも影響するだろうし、やはり、2万5,000円ぐらいがよいか。

委員

2万5,000円ぐらいが妥当だと思う。

委員

例えば、南中野中のときのように「2万5,000円（消費税込み）前後とする」としておいて、事業者は、2万4,000円だとこのぐらいの生地で、2万8,000円ぐらい出してもらえばこの生地になるということを提案してもらおう方法もあるのではないか。

委員

デザインが同じでも使う生地によって値段が変わってくるし、同じ紺色でも生地によって見え方が違う。事業者はデザインと生地を一緒に出してとお願いすれば、出してもらえと思う。

委員

生地などによって前後するということで、2万5,000円前後ということでもいいのではないか。

部会長

では、価格について、リボン・ネクタイ等はこれからの検討にもよるが、つくる場合にはこれも含めるということで、「価格は、冬服上下（リボン・ネクタイ等込み）で2万5,000円（消費税込み）前後とする。」という部分は、南中野中のときのことを引用する形でよろしいか。

委員

その表現はそれでいいと思うが、価格のことで気になることがある。詰襟などの場合、サイズによって価格が違うのはどうなのかと昔から思っていたが、ほかでもサイズで違うのか。

事務局

一概には言えないが、中野区内の中学校の標準服はサイズによって価格が違うところが多い。

委員

例えば、幾らぐらい違うのか。

事務局

中央中を例にお話させていただくと、サイズが145Aから5センチ刻みで、150A、155A、160A、165Aまで価格表にのっている。金額的には、一番下のサイズよりも一番大きいサイズのほうが、上着で1,100円、ズボンで900円、合計で2,000円高いということになる。

委員

統合した緑野中、南中野中でもサイズによって違うのか。

事務局

南中野中は同一価格である。

委員

使う生地量が違うから、価格が違うのか。

委員

既成サイズでは着られないためにイージーオーダーとしてつくる場合は、特別だと思うが、通常のサイズ内で価格が違うというのは、いかがなものかと思っていた。

委員

同じ価格にするとして、提示したほうがいいと思う。

委員

記述するとしたら「通常サイズにおいては一定の価格とすること」というようになるか。

委員

「同一価格とする」とだけ記述しておけばいいと思う。事業者からイージーオーダーの場合は勘弁してほしいというようなことがあれば言うてくるかもしれないし、特に言ってこなければ同一価格で対応してもらえばいいと思う。

部会長

では、「価格は、冬服上下（リボン・ネクタイ等込み）で2万5,000円（消費税込み）前後とする。」の部分の記述のほかに「金額は同一価格とする」と追加することでよろしいか。

— 異議なし —

部会長

では、そのようにしたい。そこで、2万5,000円前後と言いつつ、例えば、事業者に2万4,000円ぐらいと2万6,000円ぐらいの両方の生地をつくってもらい、提案してもらうようにするかどうか、いかがか。

委員

生地見本だけつけてもらい、この生地だとこの金額になる、というレベルでいいと思う。

委員

2万5,000円のものをつくってもらって、この生地だと2万3,000円、これだと2万7,000円というように生地だけ持ってきてもらうということか。

事務局

事務局として考えている流れをお話させていただく。

まず、数社の事業者に対し、2万5,000円でこのようなものを提案してほしいとしてプレゼンテーションをしてもらい、2社、3社ぐらいに絞る。その後、1社に絞る過程で、展示会とかアンケートとかを行う中で、生地の要望があったのでいかがかというように交渉していく。このようにある程度絞ってから、交渉していくほうがいいのかなと考えている。

委員

初めのプレゼンテーションでは、デザインを提案してもらうのではないのか。いきなり製品として提案をしてもらうのか。

事務局

数社の事業者に聞いてみたところ、こちらから仕様書を渡してから1か月ぐらいの期間で見本をつくって持って来ることができるとのことであった。

委員

事業者につくってもらった製品が我々の考えていたものと全然違うようなことになると、お互いに申しわけないと思うので、できれば初めに絵とかデザインで確認をしたほうがいいと思う。

事務局

スケジュールとしては、来年の6月、7月ぐらいには標準服を公表したいと考えている。その前に展示会を開いて皆さんに見ていただくことは必要だと考えており、この展示会を2月ぐらいに行わないと間に合わないだろうと思う。それなので、スケジュール的に何段階ものプレゼンテーションの機会を設けることは難しいので、1回程度になるのかなと考えている。

委員

デザインで初めに確認したほうがいいとの意見があったが、それはどのようなやり方になるか。
委 員

まずは、製品ではなく絵でプレゼンテーションをしてもらったほうがいいと思う。事業者としても今までつくったサンプルをたくさん持っているので、それほど費用もかからずに用意できると思うし、それを見ながら、これをこうしたほうがいいなどできる場があったほうがいいのではないか。例えば、セーラー型がいいとかブレザー型がいいとかいうものに対して、最初は絵でデザインプレゼンテーションを行ってもらい、次に何社かに絞り込んだうえで、このデザインで決めたもので製品をつくってもらおう、というようなやり方もあるのではないかと思う。

部会長

今の意見は、合計2回のプレゼンテーションということだが、スケジュール的にいかがか。

事務局

事務局としては、学校側の都合もあると思うので、標準服の展示会は2月下旬までには終わらせたほうがいいのだろうと考えていたところである。

部会長

「標準服検討の進め方について」という資料にスケジュールが書かれているが、どこかにもう1回プレゼンテーションの場を設けられそうか。

委 員

もし、そういうやり方をするとということであれば、事務局に調整していただくしかないと思う。

事務局

今のお話のように、標準服の展示会の前までに選定する場を2回設けるということであれば、コンセプトを早目に固めていただかなくてはいけないと思う。その辺も踏まえて本日の部会の中で、どのようなスケジュールがよいのかを再検討していただければと思う。

委 員

形式としてどこまで絞るかだと思う。緑野中のときの形式はラフな形で示しているが、南中野中のときにはとても細かく形式を指定している。このぐらい細かく形式が決められていれば、初めから製品として出してもらっても問題ないのだと思う。

部会長

では、その形式について、南中野中のときのように我々で細かく決めて示していくのか、あるいは、緑野中のときのようにアウトラインぐらいのことを示していくのか、どちらの方法がよいか。

委 員

ここだけは抑えてほしいというものを伝えて、あとは事業者プロの目線で提案していただくほうがいいと思う。

委 員

例えば、詰襟にするかブレザーにするかぐらいのことを伝えて、デザインは事業者提案してもらおうというようなことだね。

委 員

その中で、それぞれのメリットとデメリットをプレゼンテーションの中で説明していただき、こちらで判断していけばよいのではないか。

部会長

それでは、我々が細かくデザインを描くというようなことも難しいので、緑野中のときのようにざっくりとした形式を示し、事業者から提案してもらおう方法で進めたいと思うが、よろしいか。

— 異議なし —

部会長

では、形式について、この部会としてはどのレベルまで示していくかということであるが、緑野中のときには「男女とも、ブレザー若しくはスーツタイプとする。」というような記述である。この辺はいろいろなタイプがあると思うので、皆さんから意見を伺いたい。

委員

それぞれの好みになってしまうと思うが、私は男女ともブレザーがいいと思う。

委員

現在、九中も中央中も男子は詰襟である。5月ぐらいから暑くなるが、衣替えの前なので詰襟を着なければならず、暑くてつらいとか体温調節で脱いではいけないのかという意見を保護者会などでよく聞く。そういった意味ではブレザーのほうが着心地がいいのではないかと思う。

委員

男子の場合、詰襟、ブレザーとかスーツタイプのほかに、どのようなものがあるのか。

委員

昔、堀越学園であったような襟のないスーツ型とかもある。

委員

南中野中のマオカラーもある。

委員

男子の場合は選択肢が少ない。奇をてらわないほうがいいと思う。

委員

女子の場合は、ブレザー、セーラー服のほかにどのようなものがあるのか。

委員

現在の九中のようなボレロがある。

委員

九中のジャンパースカートは、気温変化に対応しにくいということ、体育などのときに着替えに時間がかかるということで、子どもたちから評判があまりよくないようだ。

委員

好みとかそういうことではなく、機能的に動きやすいとか、そういうことで決めていくと説明もつきやすいのだと思う

部会長

事務局でサンプルの資料を用意しているとのことで、回覧していただきたい。

－ サンプル資料回覧 －

部会長

では、先ほどまとめた「標準服の制定についての（基本的）な考え方」を意識しながら考えていきたいが、大きなポイントとなるところなので、順番に皆さんの意見をお願いしたいと思う。

委員

男子については、ブレザーか詰襟がいいと思うが悩んでいる。高校へ行くとほとんどがブレザーなので、中学生のときに詰襟を着る機会があってもいいのかなと思う。ただ、先ほどの意見にもあったように詰襟は暑いので、運用面に対応できればいいのかなと思う。女子については、男子が詰襟ならばセーラータイプでいいと思う。ブレザータイプであれば、夏はブラウスにベストを合わせたようなものがあると思う。機能的な面からジャンパースカートは避けてあげたい。

委員

男子の詰襟は、運用面に対応できるのであればいいとも思うが、ブレザーのほうが着やすいのではないかという印象である。細かいところで、ネクタイとかは、始業式や終業式などの儀式的行事では着用して、普段は自由で構わないというような運用も考えられると思う。

女子の夏場のジャンパースカートはとても暑くて気の毒である。ただ、ブラウスだけで下着が透けて見えることが心配なので、そのあたりの対応も考えてあげたいと思う。セーラー服は着たことがないのでわからないが、私が中学のとき、冬はジャンパースカートで、体育のときの着替えが大変であった。

委員

私は男女ともブレザーで、女子は中にベストを着る形がいいと思う。細かいところでは、男子はネクタイ、女子は蝶ネクタイを合わせる形がいいのではないかと。女子のスカートは、自分の経験から、紺のスカートだと光ってしまってしまうので、チェック柄のプリーツスカートがいいと思っている。

委員

男子は詰襟がいいと思う。暑いときは運用面で対応すればいいと思う。男子はちょうど成長期なので、入学のときに少し大きめの標準服を買うことになると思う。ブレザーをだぶだぶで着ているととてもだらしく見えてしまい、個人的には気になる。ズボンを下げて履くというように着崩す要素も、詰襟に比べて強いのではないかと。思う。

女子は清楚という面からするとセーラー服がいいと思う。昔ながらのセーラー服もいいし、今ではいろいろなタイプがあり、南中野中のようなセーラーカラーのついたジャケットというタイプもある。夏は白いセーターやカーディガンを着るなどのバリエーションもあると思う。

高校へ行くとブレザーが多いので、詰襟とセーラータイプの組み合わせがいいと思っている。

委員

男女ともブレザータイプがいいのではないかと。具体的に考えていなかったが、今の中央中のスカートは縞プリーツでかなり重みもあるので、そういう部分は改善点だと思う。夏は白いカーディガンとかベストがあってもいいのかなと思う。ネクタイなどはワンタッチタイプのもも結構多いが、悩むところである。

委員

私も男女ともブレザータイプで、女子のスカートは派手にならないチェック柄がいいと思う。ネクタイはきちんと締めないと非常にだらしく見える。ネクタイがなくても着崩れないようなワイシャツなどもつくるといいと思うが。

私は学生時代に詰襟だったが、3年生になるとだんだん窮屈になったので、入学時は多少大きめであってもブレザーのほうが着やすいのかなという気がする。

委員

意見だけ述べさせていただきます。

男子の詰襟は、温暖化の時代を考えると確かに暑くて機能的ではないかもしれないが、だらしくならないと思う。ブレザーは機能的なのかもしれないが、だらしくなってしまう要素が多い傾向にあるのかなと思う。両方着た経験からそのように思う。

女子は、今の中央中の標準服はいいなと思うが、機能的な面などはよくわからない。

委員

男子は詰襟がいいと思う。ブレザーだとネクタイなどの問題があり、行事のときだけ着用するとなっても忘れて持ち来なかったりしてしまう。現場の教員はルールを重視するのでそういった問題もある。機能的な面で言うと、暑ければ脱げばいいし、冬はブレザーより暖かい。子どもたちを見ていると、肌着は一切着ないでワイシャツを着ており、コートを着るわけでもないでブレザーだと風通しがいい。

女子のものはよくわからないので、男子の詰襟に対応したものとセーラー服のタイプになるのか、機能的によいものがあると思う。

委員

男子はホックのない詰襟がいいと思う。ボタンに校章が埋め込まれていれば、襟の部分にバッジをつけなくてもいいようなものがあると思う。ホックがあってもしない生徒が多いので生活指導では大変である。

女子は、セーラーかブレザーでできたらいいのではないかと。思う。

新しい校舎に流れ込む中で、中野区の真ん中に位置する学校なので、子どもたちが着ていてどこへ行ってもいいような形にしたいなと思う。

委員

男子を先に詰襟と決めてしまうと、女子のほうが難しいかなと思う。男子が詰襟なのに女子が

ブレザーというわけにもいかないなので、個人的には男女ともブレザーで、特徴を出さずとしたら、色とか、タイとか、そういうところに特徴を出せばいいのではないかなと思う。

男子が詰襟だった場合に、女子をどうするかとかという意見があったら、アイデア的に聞きたいと思う。

委員

男子は詰襟、女子はセーラー服がいいと思う。今はブレザーが多く、高校へ行ってもほとんどブレザーなので、中学校のときは詰襟とセーラー服を着て登校して、後々に写真を見てこんな時代もあったよねというのもいいと思う。機能性については、皆さんの意見を聞いてなるほどということもあったので、その辺を取り入れた詰襟とセーラー服にしたらいいと思う。

部会長

私の意見としては、この統合新校を中野区で一番の学校、東京都でも誇れる学校にしたいということで、子どもたちが周りに感化されないで末永く誇りを持っていくようなことを考えると、伝統校として位置づくのは、オーソドックスな詰襟とセーラー服のほうがいいだろうと思う。

さて、皆さんからいろいろと意見が出されたが、いかがか。例えば、男子のブレザーと詰襟、女子はそれに対応するそれぞれのものとして、事業者に二種類の提案をしてもらうことは難しいか。

委員

見ると、イメージが変わるかもしれない。

委員

そういうことであれば、次回11月の部会で、事業者に絵の提案をしてもらうことができないか。

委員

スケジュール的には、もうどちらかに絞らないと厳しいのではないか。

委員

事業者にデザイン画を持ってきていただいて、それを見て気持ちも変わるかもしれないので、今の段階で詰襟かブレザーかと決めないほうがいいと思う。

委員

それは、全くフリーで事業者にプレゼンテーションをしてもらうということか。

事務局

今の話の流れから、事務局から提案をさせていただきたいと思う。

男子は詰襟タイプとブレザータイプ、女子はセーラータイプとブレザータイプという形で、男女各二種類のデザイン画を事業者に持ってきてもらい、次回の部会でお示しし、そこで形式を絞り込むようなことで進めてはいかがかと思う。

部会長

事務局より整理して提案をしてもらったが、標準服の形式を固めるための資料として事業者にデザイン画を提出してもらい、それを見て絞り込むという方法で進めてよろしいか。

— 異議なし —

部会長

では、事務局にはそのように対応をお願いしたい。

標準服は決まると頻繁に変えるものではないので、ずっと着ていくものとして流行に流されないという視点も必要だろうと思う。そのようなことも踏まえて、皆さんには、本日、いろいろなご意見が出された中で、どのような形式がいいのか考えておいていただきたいと思う。

それでは、続いて、「その他の仕様」の項目を確認していきたい。

一つ目の「家庭の洗濯機で洗濯ができるものとする。」という内容は、このまま引用することによろしいか。

— 異議なし —

部会長

二つ目は、緑野中のときには「ペットボトルのリサイクル素材を使用する。ペットボトル以外のリサイクル素材の提案も可とする。」としていたのに対し、南中野中のときには「素材について、アレルギーへの対応を考慮したものがあれば提案する。」としている。ペットボトル素材は単価が高くなるのか。

事務局

南中野中のときの議事によると、ペットボトル素材を使用すると単価が若干高くなるということ、また、形式の部分でいろいろと要求も多かったということもあり、ペットボトルのリサイクル品を使うことによって質が落ちてしまうとか、そういったことがあっては困るので、特にここへのこだわりはやめたというようなことであった。それから、アレルギーを持ったお子さんも増えているので、そういったことに考慮した製品があれば提案してほしいということで仕様に入れたということのようだ。ただ、実際に提案されたものでは、全生徒用の標準服をアレルギー体質に対応する生地で作るのではなく、アレルギー体質の生徒に対しては、個別にアレルギーに対応した標準服をつくるということだったと聞いている。

部会長

アレルギーの子どもが増えているのは確かだと思うが、いかがか。

委員

全ての標準服をアレルギー体質に対応する生地で作ると、全体的に金額が上がってしまう。

委員

個別対応でいいと思う。

部会長

では、リサイクル素材を使用するという内容とアレルギーへの対応に関する内容は入れないということではよろしいか。

事務局

最近標準服を変えた四中でもリサイクル素材を使っている。緑野中にしてもこの仕様でリサイクル素材を使って2万5,000円以下になっているので、価格としては大きく変わってしまうということはないと思っている。新しい校舎でも環境に配慮した検討を行ってきたので、そのようなこともあわせて考えていただけたらと思う。

委員

価格が変わらないのであれば、入れておいてもいいのではないか。

委員

素材的にどうなのかと思うが。

委員

おそらく、選べる範囲がすごく狭くなってしまうと思う。あれば提案してくださいということであればいいかもしれないが、それでないとだめになってしまうと、かなりつらいと思う。

委員

仕様には入れておかないほうがいいということか。

委員

いいものがあれば当然、採用していくというスタンスがいいと思うが、それでないとだめになってしまうと、いろいろ選択肢が狭まってしまおうのかなという気がする。

委員

事業者が提案してきた中で、そのような素材のものでいいものがあれば採用していくということであれば、書いておかなくてもいいと思う。

部会長

では、仕様には入れないということではよろしいか。

— 異議なし —

部会長

続いて、三つ目の「一定程度の体格の向上には簡易な補修で対応できるようにする。簡易な補修等の方法その他アフターサービスの内容については、提案による。」という内容については、よろしいか。

— 異議なし —

部会長

ほかに、「その他の仕様」の項目に追加したい内容があれば、お願いしたい。

ないようなので、次に移るが「販売等」の項目について、いかがか。

委員

この項目は、今現在販売しているお店でいいということではなく、新たに増やすという意味であるか。

部会長

近傍で購入できることはもちろんであるが、例えば、大手のデパートでも取り扱うよというようなことを事業者から提案してくるかもしれない。

委員

アフターサービスを考えたときに、寸法直しに行く場合などは、やはり近くにあったほうが便利だと思う。

部会長

「販売等」の項目は、このままの内容としたいが、よろしいか。

— 異議なし —

部会長

では、最後の「その他」の項目について、いかがか。

事務局

この部分について説明させていただきたい。

新たに標準服を定めていく場合に、統合新校開校時の2・3年生の標準服は、これまで同様に区が公費で購入することを考えている。これは、新しい標準服となった場合には、買い替える必要がでてくるため、統合に伴う措置として区が負担する。しかし、今の九中と中央中と同じ詰襟とするとした場合、買い替える必要がないため、区では負担しないということになる。

委員

同じ詰襟の場合、ボタンだけをつけ替えるということか。

事務局

そうである。ボタンだけを区が公費で負担することになる。

委員

新しい学校としてスタートするのだから、標準服も新たなものを定めたほうが良いと思う。

委員

新しい標準服となった場合に、区が負担してくれるものは冬服の上下だけであるか。

事務局

南中野中のときのを参考にお話しさせていただく。男子の場合は、冬服の上下と夏服のスラックスである。女子の場合は、冬服の上下、夏服のスカート、リボン、ニットベストである。女子は冬も夏もスカートまたはスラックスを選択できるようにしていた。

委員

全部負担してくれるということか。

事務局

シャツ、ブラウス、靴下は入っていない。

部会長

では、「その他」の項目は、このままの内容で進めたい。

標準服のコンセプトについてまとめてきたが、「形式」については、事業者に出してもらうデザイン画を見ながら、次回の11月にさらに検討していく。

事務局より、今の詰襟と全く同じものを新校の標準服として定めた場合、買い替えの必要がないので、区でも公費負担しないとの説明があったが、事業者からデザイン画を出してもらうにあたって、何かこちらから提示しておいたほうがよいか。

委員

従来の詰襟ではない形式にしたいという話があったので、事業者にデザイン画を出していただく段階でも、従来のものとは異なる詰襟を提案してもらったほうがいいのではないかと。

委員

従来の詰襟は、機能的にも暑いという意見もあったので、違うものを提案してもらったほうがいいと思う。

委員

今、儀式的行事のときはきちんとしなさい、そうでないときはあけてもいいよ、などという指導が多いが、そうではなく、いつも着やすく、儀式的行事のときと同じように着られるものがないと思っている。

部会長

では、本日の協議で、事業者にデザイン画を提出してもらうにあたり、男子は詰襟とブレザーを提案してもらうとしたが、この詰襟については、従来のものとは異なる詰襟ということで提案してもらうことでよろしいか。

— 異議なし —

事務局

それでは事業者にデザイン画を提出してもらうにあたっては、本日の前段にまとめていただいた部会としての考え方となる「標準服の制定についての（基本的）な考え方」だけを示す。そのうえで、男子は従来のものとは異なる詰襟とブレザータイプの2案を、女子はセーラータイプとブレザータイプの2案を提出してもらうことでよろしいか確認させていただきたい。

部会長

その確認内容で、次回の検討に間に合うようお願いしたい。

事務局

わかりました。

議事(3)プレゼンテーションについて

部会長

次の議事に移る。

プレゼンテーションについて、事務局より説明をお願いします。

■プレゼンテーションについて、事務局より説明。

(概要)

プレゼンテーションではなくとも、今回のような提案を求めていくうえで、依頼する事業者については資料にある事業者を予定している。

プレゼンテーションの進め方については、事務局として考えているものを提案させていただき、問題があればご意見をいただき、別の方法を考えていきたいと思う。

部会長

今回は、まずはデザイン画を提出してもらい、その後の段階でプレゼンテーションを行ってもらうということなので、プレゼンテーションについては、次回皆さんと具体的に協議していきたい

い。

そこで、デザイン画を提出してもらおう事業者は、事務局案でよろしいか。

委員

製造会社と販売会社が混ざっているように思う。製造会社の場合はどこのお店にも卸すことができるが、販売会社の場合はどこのお店にも卸すようなことはしないので販売店が限定されてしまうのではないか。つまり、標準服を買うときに、ここでしか買えませんというようなことにならないか心配である。

事務局

その販売会社は、80%から90%は販売であるが、10%から20%は製造も行っている会社である。また、現在の中学校の標準服を扱っている事業者でもある。

委員

現在だって、何軒かで売っており、1箇所のお店からしか買えないということではないだろう。

委員

そのように、販売会社が1箇所だけで販売するといろいろと問題があるということで、別の販売店にも卸すというケースもあると思う。

委員

実際のところはそのようにしてもらわないと、近隣で標準服を買うことができなくて困る。先ほど協議した仕様となる「標準服に関するコンセプト」の「販売等」のところに「通学区域若しくはその近傍で購入できることとする」とあるが、「近傍数箇所で」としておけばよいのではないか。

委員

独占販売権でないということがわかるので、今の意見に賛成である。

部会長

では、今、意見があったように「近傍数箇所で」と修正する。

そして、事務局案の事業者に対し、デザイン画の提出を依頼していくということでご了解いただきたいが、よろしいか。

— 異議なし —

議事(4)その他

部会長

では、次回の日程について、事務局よりお願いする。

事務局

事務局としては、11月15日の月曜日、午後6時から開催させていただきたいと考えている。

部会長

皆さんよろしいか。

— 異議なし —

部会長

それでは、第2回の標準服検討部会は、11月15日の月曜日、午後6時から区役所で開催する。詳しい会場は開催通知で確認してほしい。

本日の標準服検討部会はこれで終了する。